

操作マニュアル(検査結果自動取込設定)

作業内容

1. M3 デジタル連携エージェント(AgentV2)のインストール(p.3)

- 常駐プログラム(連携エージェント(AgentV2))をインストールします。
- インストール後の初回起動時には設定画面が表示されるので、画面に従い設定します。
- 常駐プログラム(連携エージェント(AgentV2))は院内の 1 端末のみにインストールしてください。
院内で複数端末にインストールすると不具合が発生する可能性があります。

※オンライン資格確認連携や WebORCA との連携で、既に M3 デジタル連携エージェント(AgentV2)がインストールされている場合は、再度インストールする必要はありません。
次の手順「2. 検査結果自動取込の設定」を実施してください。

2. 検査結果自動取込の設定(p.6)

- 検査結果ファイルが出力されるフォルダを指定します。

3. 連携エージェント(AgentV2)の起動と終了(p.8)

4. 取込処理結果の確認方法(p.9)

事前準備

- **M3 デジタル連携エージェント(AgentV2)のインストール時に必要なもの**

- ① M3 デジタルクライアント証明書(1 枚)
- ② M3 デジタルクライアント証明書のパスワード

※M3 デジタルの施設管理画面よりクライアント証明書を追加発行してください。

【M3 デジタルクライアント証明書の追加発行方法】

M3 デジタルの「施設管理」画面⇒「証明書」タブの[新規登録]をクリックします。

証明書ファイルがダウンロードされますので、パスワードを控えてください。

- **検査結果ファイルが出力される場所(フォルダ)の確認**

検査結果ファイルが出力されるフォルダについて、外注検査会社や院内検査システムの担当者へ確認をお願いいたします。

M3 デジタル連携エージェントをインストールする PC とは別の PC 上のフォルダ(共有フォルダ)が出力先となっている場合は、連携エージェントインストール PC から該当の共有フォルダへアクセスできる状態にしてください。

注意事項

- **自動取込処理で監視するフォルダの指定は、1つのみとなります。**

院外検査と院内検査の結果ファイルが、別々のフォルダに出力される場合、双方の結果を自動で取込する設定はできません。

- **取り込み処理が正常終了した結果ファイルは削除されます。**

取り込み処理が異常終了した場合のみ、結果ディレクトリに結果ファイルが残ります。

取り込み処理が異常終了した結果ファイルは連携エージェントが再起動されるまで取り込み処理の対象外となります。

ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

1. M3 デジタル連携エージェント(AgentV2)のインストール

1. 連携エージェント(AgentV2)のダウンロード

施設管理>「連携」タブを開き、インストールする端末の OS 用プログラムをダウンロードします。



施設管理画面

連携

連携設定
院内に設置されたレセコンと連携するためのエージェントプログラムの設定を行います。

登録日時	2023/8/24 17:23
最終確認日時	なし
アクセスキー ID	d7a2ae3ccb9cfeadcbb
無効化	無効化
接続状態	承認済み

エージェントV2 ダウンロード

mac	ダウンロード	2.1.5
windows_32bit	ダウンロード	2.1.5
windows_64bit	ダウンロード	2.1.5

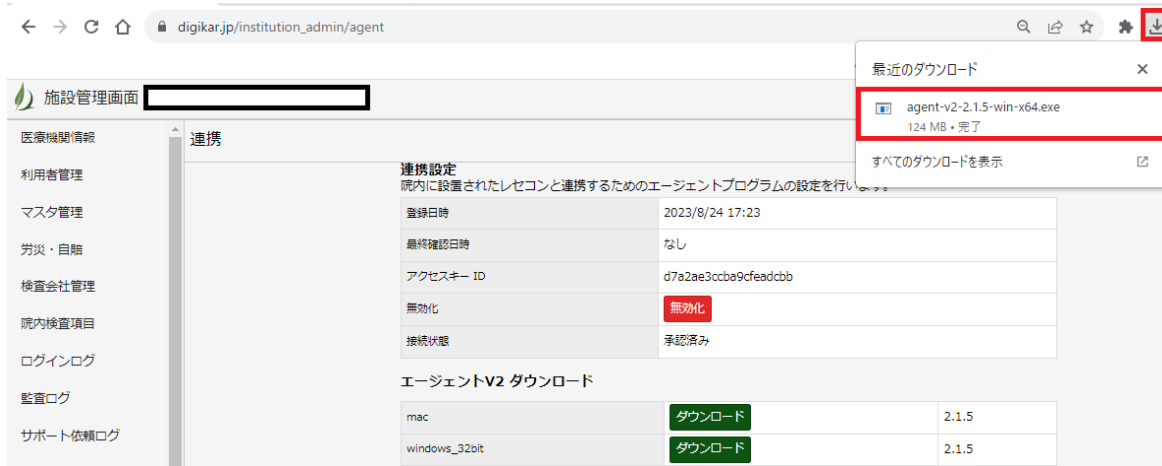
エージェントV2 連携設定
オンライン資格確認用端末・WebORCA等と連携するための院内エージェントプログラムの設定を行います。
インストール後に、以下の画面から発行したトークン文字列を、エージェントV2に入力してください。

認証用のトークンを発行します
(トークンは発行から1時間有効です)

発行

2. 連携エージェント(AgentV2)のインストール

ダウンロードしたインストーラーをクリックし、インストールを実行します。



digikar.jp/institution_admin/agent

施設管理画面

連携

連携設定
院内に設置されたレセコンと連携するためのエージェントプログラムの設定を行います。

登録日時	2023/8/24 17:23
最終確認日時	なし
アクセスキー ID	d7a2ae3ccb9cfeadcbb
無効化	無効化
接続状態	承認済み

エージェントV2 ダウンロード

mac	ダウンロード	2.1.5
windows_32bit	ダウンロード	2.1.5

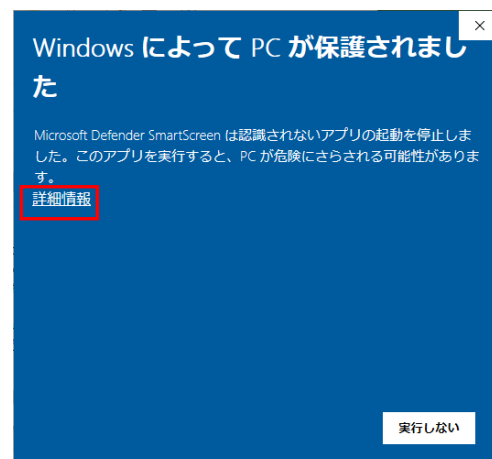
最近のダウンロード

- agent-v2-2.1.5-win-x64.exe
124 MB • 完了

すべてのダウンロードを表示

※【Windows の場合】

インストーラー実行時に右図が表示された場合は、「詳細情報」をクリックし、下部に表示される[実行]ボタンをクリックして進めます。



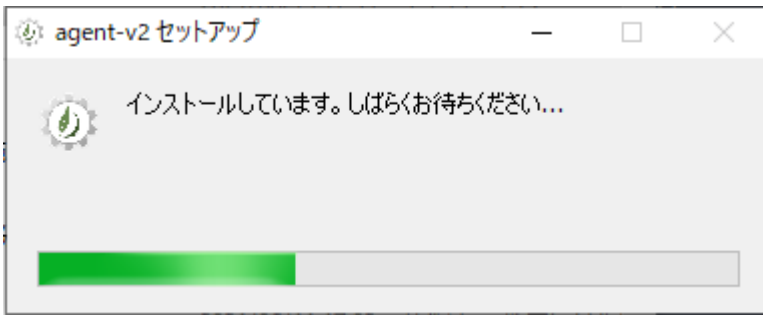
Windows によって PC が保護されました

Microsoft Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC が危険にさらされる可能性があります。

詳細情報

実行しない

インストールが開始します。完了するまで、そのまま待ちます。



3. 連携エージェント(AgentV2)の設定

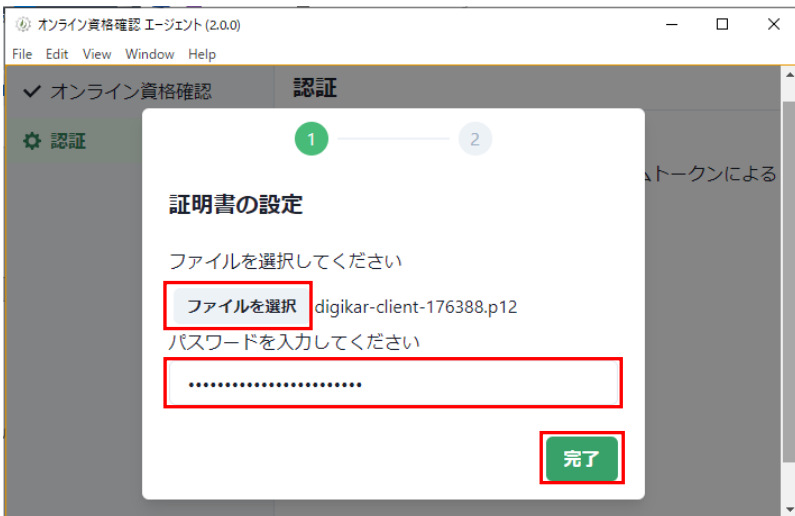
インストール完了後、初回起動時には未認証の状態を示す画面が表示されます。

[認証を始める]をクリックします。



[ファイルを選択]をクリックし、事前にダウンロードした M3 デジタルのクライアント証明書のファイルを選択します。

続けて、クライアント証明書のパスワードを入力し、[完了]をクリックします。



ワンタイムトークンを設定します。

施設管理>「連携」タブの「エージェント V2 連携設定」の[発行]ボタンをクリックし、画面に表示されたトークン(ランダムな英数字)をコピーします([コピー]ボタンをクリック)。

施設管理画面

連携

連携設定
院内に設置されたレセコンと連携するためのエージェントプログラムの設定を行います。

登録日時	2023/8/24 17:23
最終確認日時	なし
アクセスキー ID	d7a2ae3ccba9cfeadccb
無効化	無効化
接続状態	承認済み

エージェントV2 ダウンロード

mac	ダウンロード	2.1.5
windows_32bit	ダウンロード	2.1.5
windows_64bit	ダウンロード	2.1.5

エージェントV2 連携設定
オンライン資格確認用端末・WebORCA等と連携するための院内エージェントプログラムの設定を行います。
インストール後に、以下の画面から発行したトークン文字列を、エージェントV2に入力してください。

トークン	d8ab0f8b1d00dc35b9574cdcd4535fc6a2e4a76a63ba9f22716bc9859ce1d99df9c6584d200c1acb292157a23787c1ef4415e709ac4c1f15da84eb843fdf3a3	コピー	再発行
有効期限	2023/9/25 12:56:28(発行から1時間有効です)		

連携エージェントの「ワンタイムトークンを入力してください」の部分に Ctrl+V キーで貼り付け後、[確定]をクリックします。

登録完了のメッセージが表示されたら、[完了]をクリックして閉じます。

以上で、M3 デジタル連携エージェントのインストールは完了です。

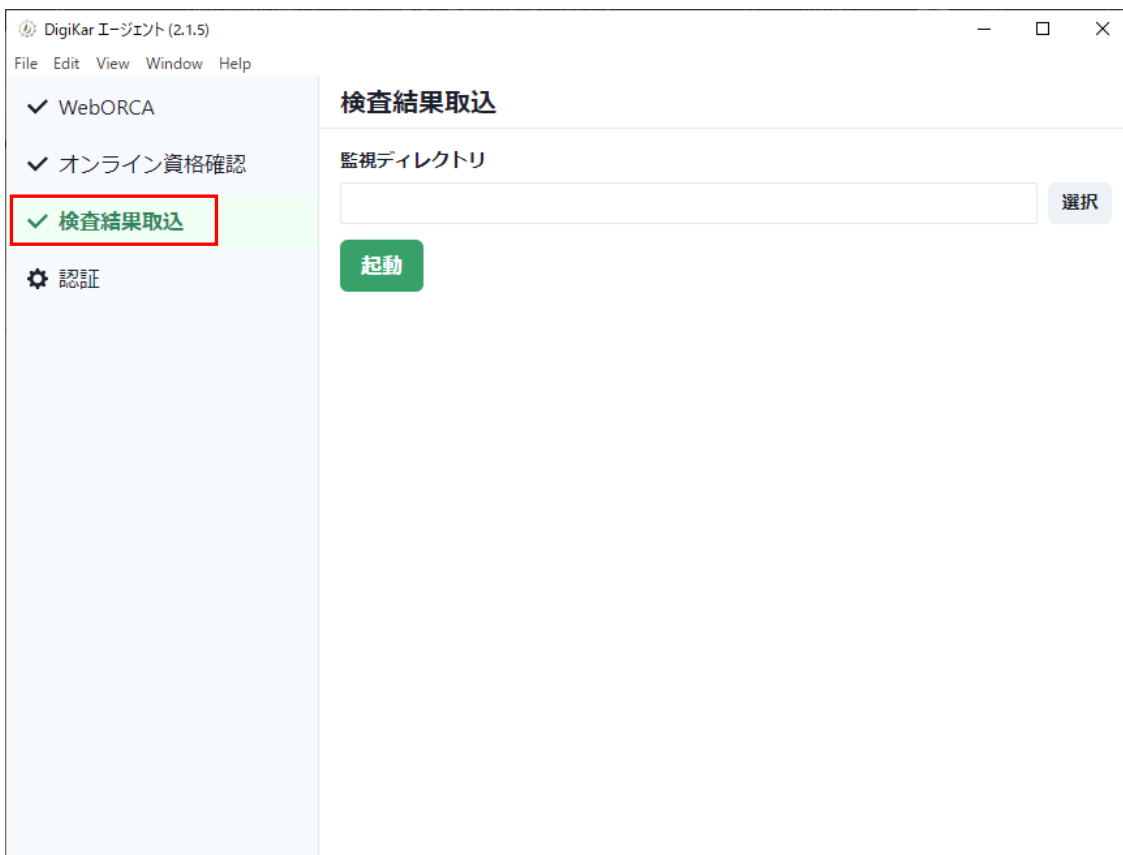
★次の手順で設定する「監視先ディレクトリ」で別 PC の共有フォルダを指定する場合は、下記のリンクより Windows 資格情報の設定も行ってください。

<https://digikar.zendesk.com/hc/ja/articles/55173027427481>

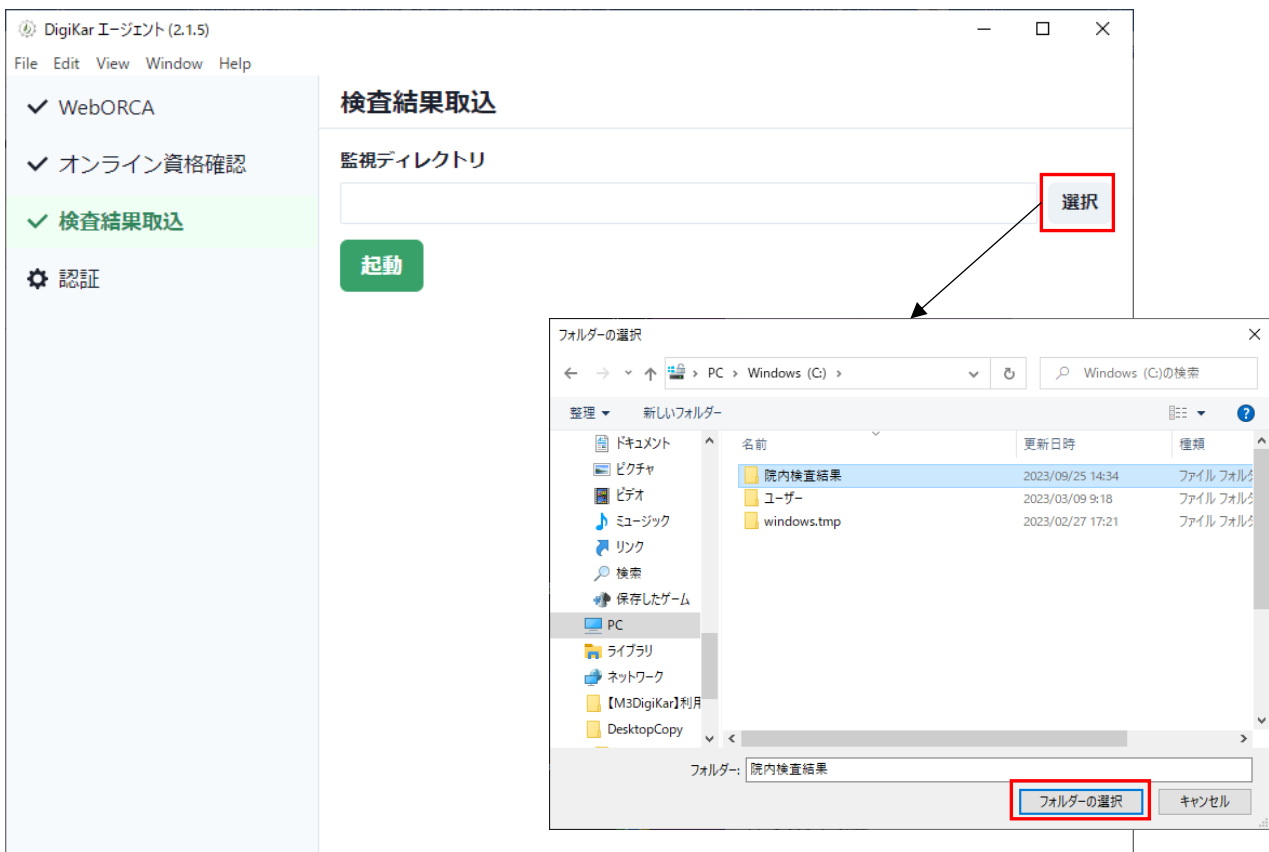
2. 検査結果自動取込の設定

1. 検査結果自動取込の設定

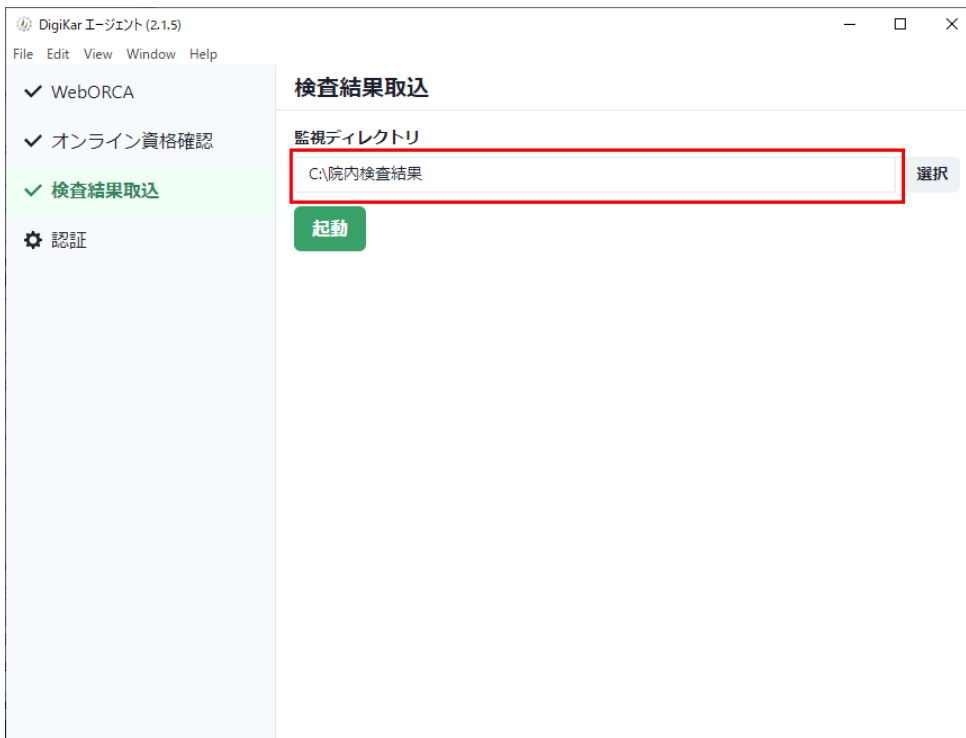
検査結果ファイルの自動取込の設定を行います。左側のメニューの[検査結果取込]をクリックします。



「監視ディレクトリ」の[選択]ボタンをクリックし、検査結果ファイルが出力されるフォルダを選択します。



「監視ディレクトリ」に、選択したフォルダが反映されることを確認します。



※監視ディレクトリには、別 PC の共有フォルダを指定することも可能です。

【別 PC の共有フォルダを指定した場合の監視ディレクトリの表示例】

¥¥別 PC の PC 名(または IP アドレス)¥kekka

監視ディレクトリを設定したら、[起動]をクリックします。

指定したフォルダを一定間隔で監視し、結果ファイルが出力されると、自動的に結果取込の処理が行われます。

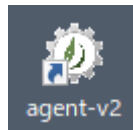


以上で、検査結果ファイルの自動取込の設定は完了です。

3.連携エージェント(AgentV2)の起動と終了

➤ 連携エージェント(AgentV2)の起動方法

インストール後、デスクトップに作成されるショートカットアイコンをダブルクリックして起動します。



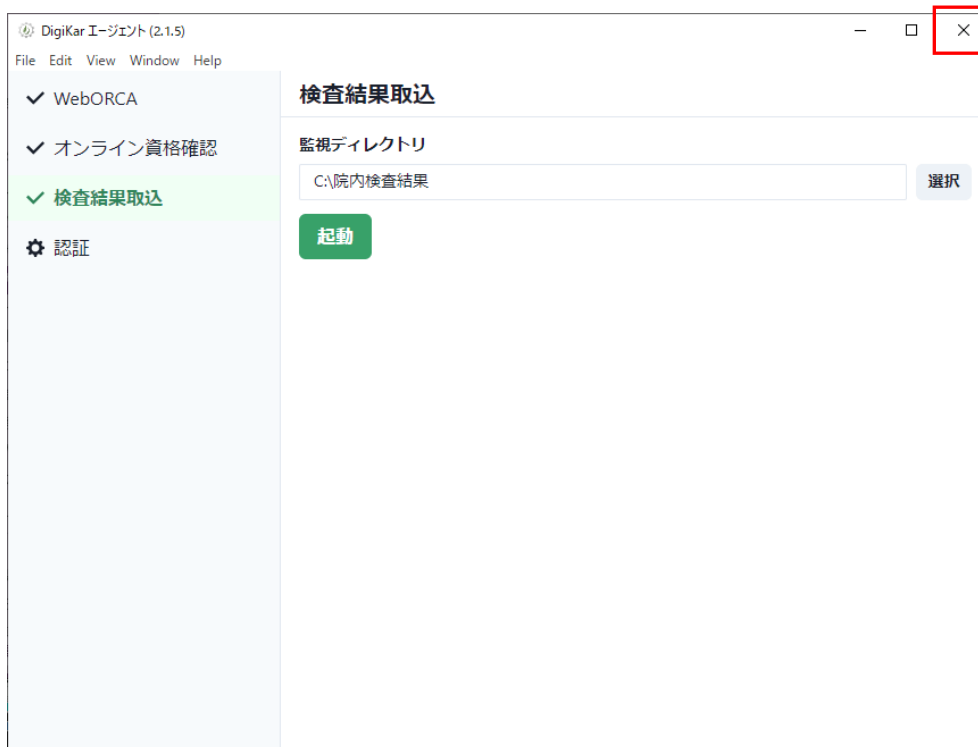
※診療中は、常に連携エージェント(AgentV2)が起動している状態にしてください。

※ショートカット名を変更していただいても動作に影響はありません。

※ショートカットをスタートアップ(Windows の場合)にコピーしておくこと、PC 起動時に連携エージェントが自動起動します。

➤ 連携エージェント(AgentV2)の終了方法

連携エージェント(AgentV2)画面の×マークをクリックして画面を閉じてください。



4. 取込処理結果の確認方法

1. 受付画面のヘッダーエリアにある検査結果依頼・取込ボタンをクリックし、プルダウンメニューから「検査結果取込履歴」をクリックします。



2. 取込者欄が「システムユーザー」となっている処理結果が自動取込機能によって取り込まれた履歴となります。処理結果はステータス欄の表示(成功、失敗)で確認可能です。

受付 デジカルクリニック

検査結果取込履歴

取込日時	取込者	検査会社名	ファイル名	患者数	項目数	ステータス
2023/9/27 19:16:13	システムユーザー		kekka_sample2.CSV			失敗
2023/9/27 19:16:12	システムユーザー		kekka_sample1.CSV	1	1	成功
2023/8/28 15:12:42	デジカル 太郎		RS-BASE2.csv	1	1	成功
2023/8/28 15:12:00	デジカル 太郎		RS-BASE.csv			失敗
2023/8/23 10:26:17	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功
2023/8/22 15:32:08	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功
2023/8/22 15:30:32	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功
2023/8/22 15:29:35	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功
2023/8/22 15:28:55	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功
2023/8/22 15:27:07	デジカル 太郎		TEST01Edit.txt	1	4	成功

< 1 2 3 4 5 6 >